

## 金融被害に 遭わないために

低金利時代を背景として、悪質業者が違法に高利回りや高配当をうたって出資金を集めたり、十分な知識のない人にハイリスク・ハイリターンの金融商品を販売したりする金融被害が多発しています。

特に老後の資金を何とか確保しようとする高齢者をねらう傾向にあります。高利回り・高配当をうたう金融商品には

- 「商品先物取引」
- 「外国為替証拠品取引」
- 「出資金商法」
- 「未公開株取引」

などがあります。

「商品先物取引」は「今アメリカの大豆を買っておけば一か月で確実に儲かります」などと商品取引を勧められ被害にあうなどの事件です。お金を出す数十倍もの取引を行うため短期間に大きな利益を得る可能性がある反面、投資したお金の何倍もの被害を被る恐れのある危険な取引です。

商品は大豆のほか、とうもろこし、砂糖、プラチナ、金などもあります。

「外国為替証拠品取引」は「外資預

金と同じ」などと勧誘され、支払った証拠金の一〇倍近くの外国通貨を売買できるという取引のことです。とても複雑で素人ではなかなか理解できない取引です。

「出資金詐欺商法」というものもあります。

不特定多数の人から資金を集め、当初は約束とおりの配当を支払い信用をさせ、途中から配当をストップして出資金をだまし取ります。

「未公開株取引」は「上場間近の未公開株がある」「値上がり確実」などと株取引を勧誘され、未公開株を購入したが、いつまで経っても上場されず、購入代金をだまし取られるという被害のことです。

このような金融商品の取引は儲かるということを強調し契約させます。

### ■被害にあわないためには、

- ①うまい話には用心する。
- ②自分が理解できない取引には手を出さない。
- ③説明を聞く時は必ずメモや録音に残す。
- ④おかしいと思ったらすぐ相談する。

など心がける必要があります。

### 問い合わせ

生活環境課 生活交通担当

月曜日～金曜日 9時～15時

☎ 650685

FAX 6344582

## 市長への手紙

～皆さんからお寄せいただいた声～

### 図書館の休館日が

### 重ならないように

Q 甲賀図書館の休館日が重なります。せめて甲南図書館と休館日が重ならないようにしてください。

A 市内には各地域に5つの図書館があります。各図書館とも週に1回から2回の休館日を設けていますが、1週間の内、市内いずれかの図書館が開館しているようにしています。各図書館の休館日は次のとおりです。

- 水口：月曜日
- 土山：月曜日・火曜日
- 甲賀：月曜日・火曜日
- 甲南：火曜日・水曜日
- 信楽：月曜日・火曜日

月曜日は4館を休館としていますが、甲南図書館交流館を開館としご不便をかけたないようにしています。また、甲賀図書館情報館・甲南図書館ともに休館となる火曜日は、水口図書館を開館していますのでご利用ください。

いずれの図書館についても休館日には、書架に並ぶ図書が利用者の皆さんに探していただきやすい様に並んでいるかの確認整理、また予定を過ぎても返却されない図書を返却いただくための事務処理、機器のメンテナンスなどを行うためにやむを得ない事情もありますのでご理解と協力をお願いします。

なお、各図書館の毎月の行事や開館日などの情報を毎月15日発行の広報あいこうかに掲載していますので図書館のご利用時にはぜひご覧ください。

### 問い合わせ

秘書広報課 広報公聴係

☎ 650675

FAX 634619